

創立141周年



学校だより

は え

南風の子

中種子町立
南界小学校

平成26年6月12日(木)発行

縁の下の力持ち 感謝とケアを

校長 岡留 祐宏

6月上旬は歯の衛生週間です。歯科検診後の結果についてもお知らせしてあります。また、歯の健康教室を全学年で行い、むし歯の予防と治療の推進に取り組んでいるところです。

スポーツ選手と歯の関係はよく耳にしますが、今から16年程前に開催されたリレハンメル冬季オリンピックのとき、選手用の診療所に来た患者さんのうち約半分が歯科を受診したのだそうです。歯の痛みで競技に集中できないこともあります。それ以上に、大きな瞬発力を生み出すために歯を食いしばるため、歯が悪くなるからだそうです。そう言えば、現役時代の王選手がホームラン量産の陰で歯を悪くしたという話は有名です。

歯の力は、プロの選手に限ったことではなく、一般の人にも言えることで、中学生の運動能力テスト・体力テストと歯の関係について調査した結果では、歯の良い生徒のほとんどが、ほとんどのスポーツテストにおいて優っていることの結果が出たそうです。口の中のことで、表面には見えませんが、しっかり歯を食いしばれることで私たちは持てる力をしっかりと発揮できるということです。「人知れず支えている存在のこと」を縁の下の力持ちと言います。奥歯は、まさに縁の下の力持ちなのだと思うことです。

ところで、この「縁の下の力持ち」を、学級や学校、少年団や子ども会などに置き換えて考えてみると、その集団が予定通りに活動が実施できているときは、その陰に「縁の下の力持ち」の存在があるのではないかと思うのです。南界小学校には、子どもたちの成長を願うPTAやおやじの会、各育成会、学童保育や交通安全指導の方々、地域の各種団体など多くの集団があります。学校を支えてくださる方々の存在を忘れてはならないと思うことです。

6月上旬は歯の衛生週間です。自分自身も奥歯への感謝とケアに心がけたいと思うことです。



歯の健康教室

恵みと学びの修学旅行に感謝

5月27日早朝、鹿児島市・宮崎市へ2泊3日の修学旅行に出発。一昨年から、油久小学校と合同で実施しています。晴天の下で気持ちよく活動でき、ありがたいことでした。

合同修学旅行で初めて顔を合わす子どもたちは、スタートこそ緊張気味でしたが、フェニックス動物園で過ごす頃には、ずいぶん打ち解けたようでした。他校の同級生と知り合うことはいろいろな気づきを与えてくれます。貴重な学びの機会であったと思います。



NHKのスタジオ体験



宮崎のホテルでは、日本一になった太鼓グループの演奏を聴き、太鼓体験もできました。開館10周年記念中の西都原考古博物館では、かねては見られない国宝「金銅馬具類」「埴輪子持家」「埴輪船」を見ることができました。また、サーカスでは、来場2万人目ということで、子どもたちは記念品をいただきました。巡り合わせにも恵まれた修学旅行でした。**あ**いさつ、**あ**つまり、**あ**としまつの3つの目標を意識した行動がたくさん見られました。行事には日頃の取組の姿が表れると言われますが、これも嬉しかったことの一つです。

敬愛・感謝の

島内で声かけ事案が多数発生してるようです。今朝もパトカーが巡回しながら、「いかのおすし」の対応を広報していました。防犯ブザーの点検, 携帯にご配慮ください。不審者情報は, 警察&学校へ連絡をお願いします。